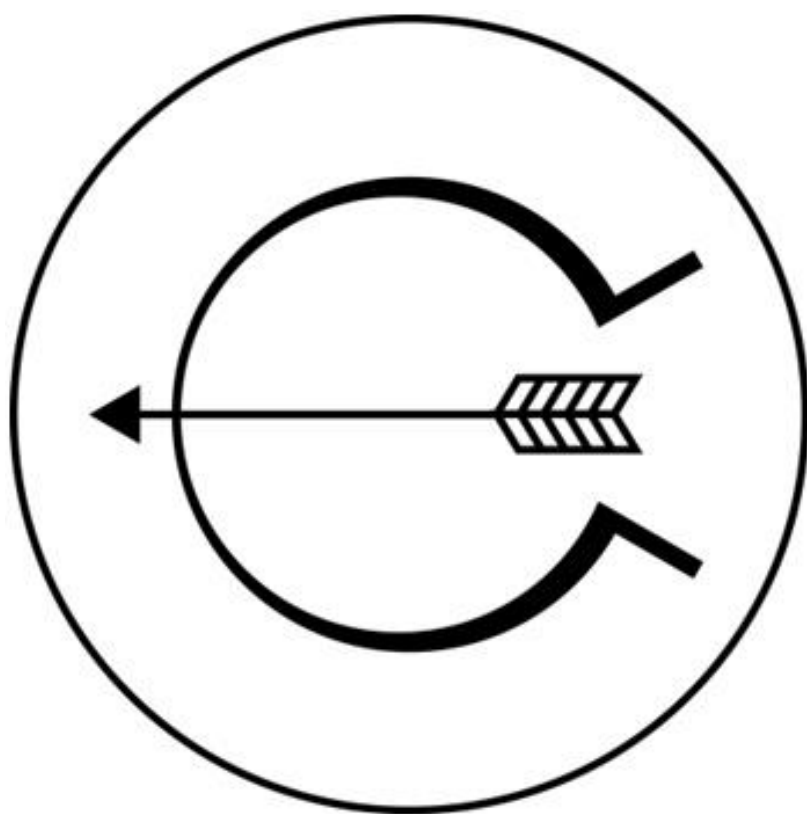


第 53 回 全関東学生弓道選手権大会

選手監督必携



東京都学生弓道連盟・関東学生弓道連盟

目次

○ <u>実施要項</u>	・ ・ ・ P2
○ <u>アリーナ内における諸注意</u>	・ ・ ・ P4
○ <u>競技上の諸注意</u>	
○ <u>開場時間・入場について</u>	
○ <u>開会式・閉会式に関して</u>	・ ・ ・ P5
○ <u>会場内の飲食に関して</u>	
○ <u>座席割り振り（部旗張り出し）に関して</u>	・ ・ ・ P6
○ <u>巻藁・招集控室に関して</u>	・ ・ ・ P7
○ <u>立順登録・選手交代に関して</u>	・ ・ ・ P8
○ <u>喫煙に関して</u>	・ ・ ・ P9
○ <u>招集に関して</u>	・ ・ ・ P10
○ <u>小山弓具店による出店販売について</u>	・ ・ ・ P11
○ <u>タイムスケジュール</u>	・ ・ ・ P12
○ <u>都学連規約 抜粋</u>	・ ・ ・ P13
○ <u>館内案内図・部屋案内</u>	・ ・ ・ P16

実 施 要 項

1. 主 催 東京都学生弓道連盟
共 催 関東学生弓道連盟
後 援 東京都 公益財団法人日本武道館 公益財団法人全日本弓道連盟
全日本実業団弓道連盟 東京都実業団弓道連盟 東京都弓道連盟
全日本学生弓道連盟 東京都学生弓道連盟 OB 会
2. 期日・会場
6 月 10 日（土） 男子団体・個人戦決勝 日本武道館
6 月 11 日（日） 女子団体・個人戦決勝 日本武道館
OB 対抗戦 //
3. 出場資格
全日本学生弓道連盟に部員登録済みの者で、東京都及び関東学生弓道連盟加盟校の部員に限る。
4. 大会主旨
本大会は弓道を通じて各校の親睦を図り、益々学生弓道の発展に貢献することを目的とする。
5. 競技方法
 - ① 男子個人戦 ※決定退場なし
決 勝 6 人順立 射詰め (4 射目より 8 寸的)
 - ② 女子個人戦 ※決定退場なし
決 勝 6 人順立 射詰め (4 射目より 8 寸的)
 - ③ 男子団体戦
決 勝 6 人順立 1 人 4 射 トーナメントによる
 - ④ 女子団体戦
決 勝 3 人順立 1 人 4 射 トーナメントによる
 - ⑤ OB 対抗戦
予 選 3 人順立 1 人 4 射 上位 16 チーム通過
決 勝 3 人順立 1 人 4 射 的中数順

※個人戦予選および決勝は、1、3、5、(奇数番) 同時打ち起こしとする。

※団体戦決勝トーナメントは男女それぞれ予選上位 8 チームをシードとする。

6. 表彰

① 男子個人戦・女子個人戦

優 勝	優勝杯 村井記念賞 日本武道館賞 都生活文化スポーツ局長杯 全日本学生弓道連盟 メダル 全日本弓道連盟
準優勝	東京都学生弓道連盟
男子 3 位～10 位	東京都学生弓道連盟
女子 3 位～10 位	東京都学生弓道連盟

② 男子団体戦・女子団体戦

優 勝	都学連杯 村井杯 日本武道館賞 全日本弓道連盟 都知事杯 全日本学生弓道連盟 メダル 全日本弓道連盟
準優勝	東京都学生弓道連盟
3 位	東京都学生弓道連盟

③ O B 対抗戦

優 勝	優勝杯 メダル 全日本弓道連盟
準優勝	東京都学生弓道連盟
3 位	東京都学生弓道連盟

アリーナ内における諸注意

○会場内電源の使用に関して

- ・大会役員以外による会場内の電源の使用は全面禁止とする
- ・役員・巡回警備員が発見した際は撤去する

○B2F フロア（巻藁・招集控え・射場）に関して

- ・巻藁スペース・射場内の混雑回避のため、選手、監督・介添えリボンをつけている者以外の入場は制限する
- ・B2F フロアは天井が一部低くなっておりますので、弓具などの取り扱いに関しては注意すること。

○会場（日本武道館）からのお願い・諸注意

- ・盗難、不審物・不審者に注意してください
- ・廊下（通路）、ロビー、バルコニー等の場所での練習厳禁
- ・射場以外での場所での裸足厳禁

○部旗の張りだしに関して

- ・監視カメラ、禁煙灯、非常灯に被さらないよう注意すること
- ・部旗の短辺が1 m以上のものは張り出しを禁止する場合がある
- ・部旗を張り出す場合、必ず横向きに張ること

○ゴミなどに関して

- ・大会中のゴミは各大学で持ち帰ること

○その他

- ・館内での駆け足禁止
- ・壁などへの貼り紙禁止

競技上の諸注意

○射場入場時・行射時などにおける諸注意

- ・滑り止め等の目的でギリ粉等を足裏に塗ることは禁止（会場の管理上）
- ・汗拭き用等の目的でタオルを射位に持ち込む際は手に持つこと
- ・介添えによる指導は狙いに関するもの以外は可能
- ・的中の異議、引き直しの主張は原則当該選手の次の打起しまで
- ・アリーナ内（B2F）での円陣は一切禁止とする
- ・射場内のみ裸足可

開場時間・入場について

○開場時間

- ・10日：8時00分
- ・11日：8時00分

○入場可能時間

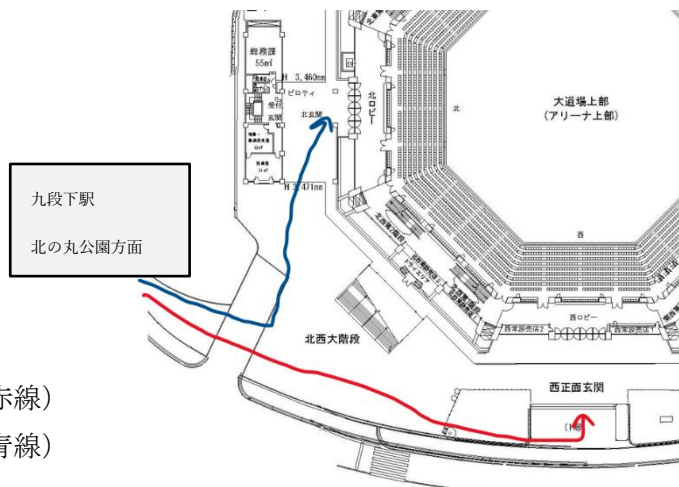
- ・一切制限なし

○入場口

- ・出場大学：西口玄関（赤線）
- ・手伝役員：北口玄関（青線）

○手伝い役員について

- ・集合時間：両日7時30分（北口玄関前）



開会式・閉会式に関して

○参加人数に関して

①開会式：

- ・男子団体戦出場校の選手各1名
- ※タイムスケジュールの関係上、開会式は10日のみ
- ※男子団体優勝校のみ4名（優勝杯等の返還のため）

②表彰式（閉会式）

- ・団体戦入賞校（優勝～3位）：選手全員
- ・個人戦入賞者（優勝～10位）：入賞者全員（男女各10名）
- ※個人入賞者全員で写真撮影を行うためアリーナ内で待機

会場内の飲食に関して

○飲食は各大学の観客席にてのみ可

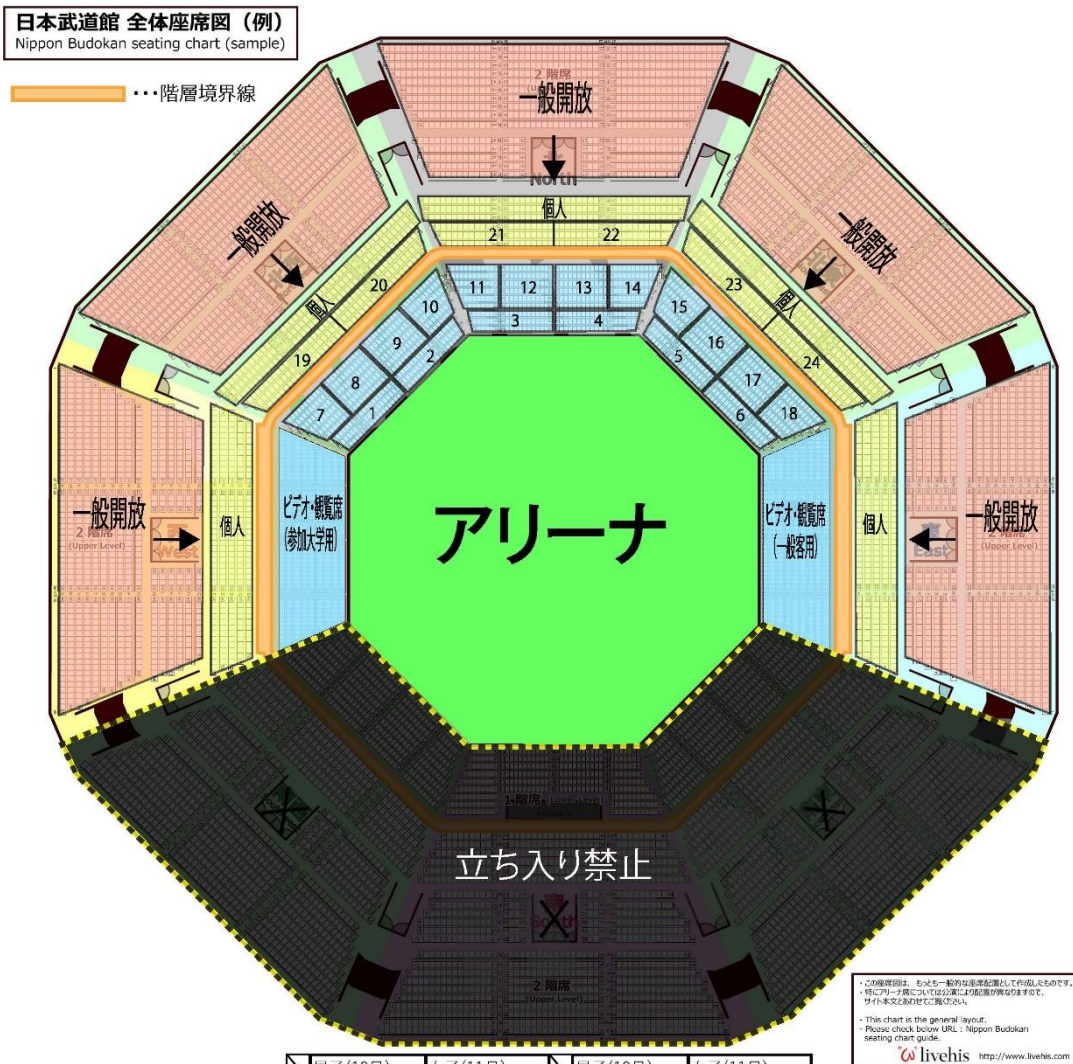
（飲料に関しては密閉可能なものに限って他の場所でも可）

○飲食の際は黙食

○飲食等で出たゴミ等に関しては、全て持ち帰ること

座席割り振り・部旗張り出しに関して

- 大会運営の都合上、座席割り振りは予選通過順に以下のブロックを割り振る。
- OB 用の座席はアリーナ 2 階の、一般開放席内とする。
- 部旗の張り出し場所は各ブロック前方とし、短辺が 1 m 程度のものに限定する



男子(10日)	女子(11日)	男子(10日)	女子(11日)
1 法政大学	高崎経済大学	13 中央大学	立教大学
2 国際武道大学	大東文化大学	14 東京大学	中央大学
3 日本大学	早稲田大学	15 東京都立大学	桜美林大学
4 大東文化大学	茨城大学	16 東洋大学川越	国士舘大学
5 桜美林大学	専修大学	17 一橋大学	都留文科大学
6 明治大学	明治大学	18 東海大学	東海大学
7 筑波大学	日本大学	19 山梨大学	城西大学
8 慶應義塾大学	東京外国語大学	20 早稲田大学	帝京大学
9 東洋大学	国際武道大学	21 高崎経済大学	一橋大学
10 茨城大学	筑波大学	22 東京海洋大学	慶應義塾大学
11 立教大学	東京農業大学	23 城西大学	東京学芸大学
12 上智大学	千葉大学	24 明治学院大学	創価大学

個人戦のみ出場する大学の方は、
2階の個人席の席にお座り下さい

巻藁・招集控室に関して

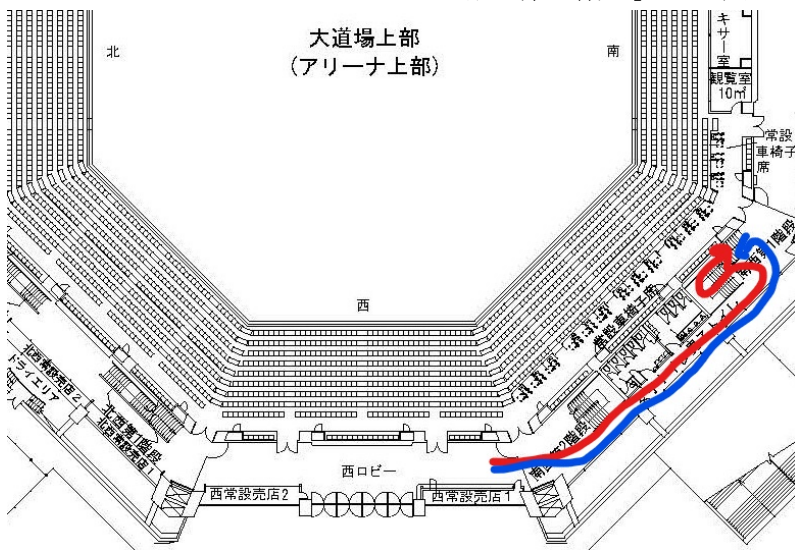
○B2F は、選手・監督・介添以外立ち入り禁止

○巻藁 (B2F、青線)

- ・「南西第1階段」をご利用ください。
- ・出入りは一方通行となっておりますので、ご注意ください。
- ・第1～4試合の出場校むけの優先レーンを作成する
- ・12日のOB戦出場者は女子団体戦終了後より利用可

○招集控室 (B2F、赤線)

- ・「南西第1階段」をご利用ください。



立順登録・選手交代に関して

○それぞれ Google フォームにて実施

○立順登録締め切りについて

団体戦

・1回戦出場校

男 子：10日（土）9時30分まで

女 子：11日（日）8時30分まで

・2回戦出場校（シード校）

男 子：10時25分まで

女 子：9時05分まで

※選手交代：当該試合終了直後～次回招集まで

個人戦（個人戦欠席連絡）

男 子：13時10分まで

女 子：11時00分まで

OB戦

当日受付：13時15分まで

○男子団体 立順登録用



○男子団体 選手交代用



○女子団体 立順登録用



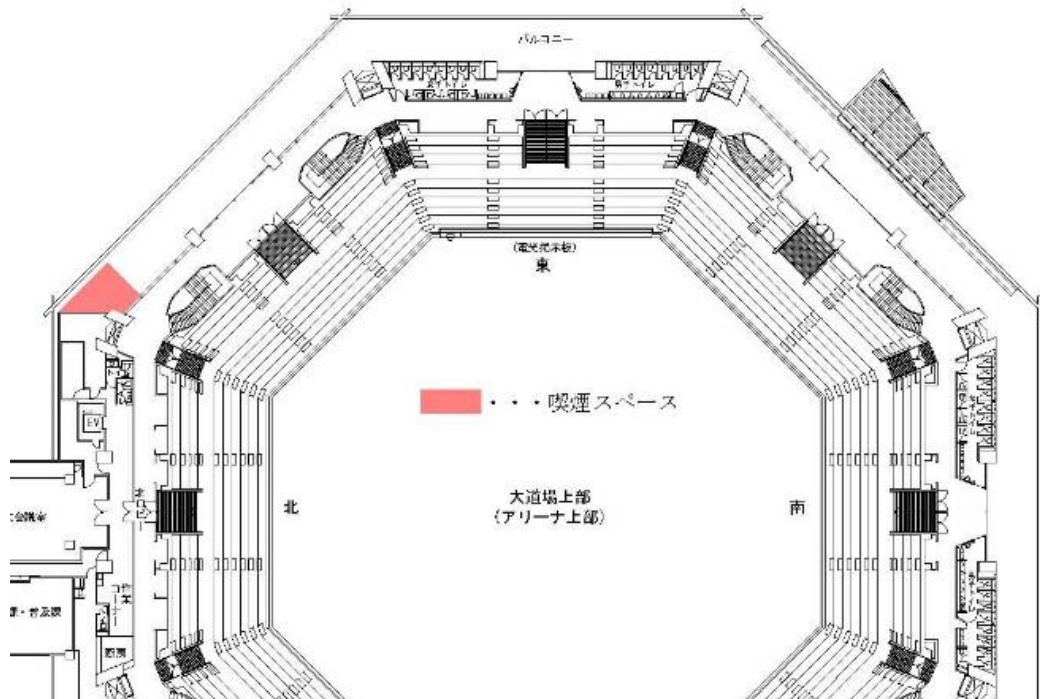
○女子団体 選手交代用



喫煙に関して

○指定場所以外での喫煙は厳禁

・違反時は会場利用が出来なくなる可能性が高い為、厳しく対処する



招集に関して

- 招集控室：B2F、「控室西 3」にて行います。
- 主にオープンチャットにて招集します
- 第 I 控え以降の招集遅れは当該選手・チームの出場不可となる為、注意すること

○10 日（男子）招集用オープンチャット



[https://line.me/ti/g2/m2ZtE382vAXzbFBTu
ZoH1dwmEvMHPQG4Hy4OEA?utm_sourc
e=invitation&utm_medium=link_copy&utm_
campaign=default](https://line.me/ti/g2/m2ZtE382vAXzbFBTuZoH1dwmEvMHPQG4Hy4OEA?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default)

○11 日（女子・OB）招集用オープンチャット

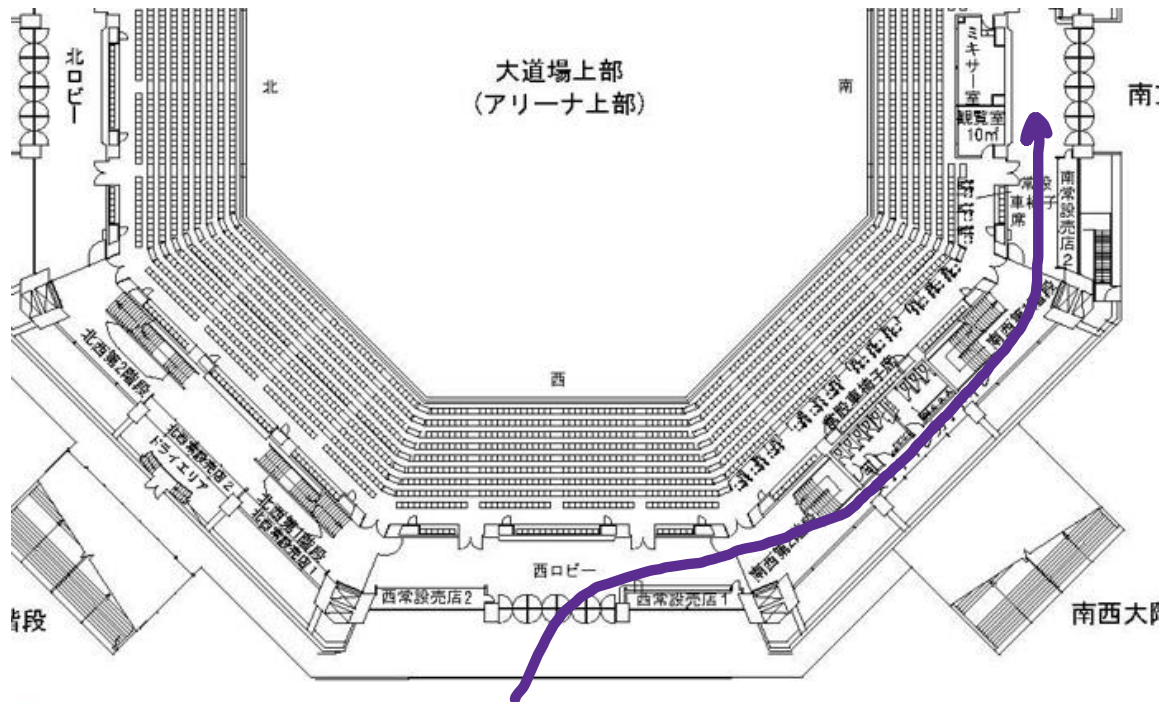


[https://line.me/ti/g2/XIBnnKvLHF9KOCpFhXot-
95XwYJm39UHYk7Xvg?utm_source=invitation&ut
m_medium=link_copy&utm_campaign=default](https://line.me/ti/g2/XIBnnKvLHF9KOCpFhXot-95XwYJm39UHYk7Xvg?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default)

小山弓具店 出店に関して

地上階南側廊下にて、小山弓具店が出店販売を行います。

店舗への経路は以下の通り。



タイムスケジュール

10日

- 9 : 0 0 開会式
- 1 0 : 0 0 男子団体 一回戦開始
- 1 0 : 5 5 男子団体 二回戦開始
- 1 1 : 5 0 男子団体 三回戦開始
- 1 2 : 2 0 男子団体 準決勝開始
(的替え)
- 1 2 : 5 0 男子団体 三位決定戦開始
- 1 3 : 0 0 男子団体 決勝戦開始
(的替え)
- 1 3 : 4 0 男子個人戦開始
- 1 7 : 0 0 表彰式 (予定)

11日

- 9 : 0 0 女子団体 一回戦開始
- 9 : 3 5 女子団体 二回戦開始
- 1 0 : 2 0 女子団体 三回戦開始
- 1 0 : 4 0 女子団体 準決勝開始
(的替え)
- 1 0 : 5 0 女子団体 三位決定戦開始
- 1 1 : 0 0 女子団体 決勝戦開始
(的替え)
- 1 1 : 3 0 女子個人戦 開始
(的替え)
- 1 3 : 2 0 OB 会目録授与式
- 1 3 : 4 5 OB 戦予選 開始
- 1 4 : 5 5 OB 戦決勝 開始
- 1 6 : 1 0 閉会式 (予定)

都学連規約抜粋

第八節 全関東学生弓道選手権大会規定

第一六三条《開催期日》

全関東学生弓道選手権大会は年一回春に行う。

第一六四条《勝敗の決定》

勝敗は的中数の多少によって決定する。

第一六五条《団体競技における勝敗の決定》

- ①的中同数の場合、各選手が一手競射を行い、勝敗を決める。
- ②前項によってもなお勝敗が決まらない場合は、以後各選手が一本競射を勝敗が決まるまで続行する。

第一六六条《参加資格》

- ①参加資格は本連盟及び関東学生弓道連盟に加盟する大学が有する。
- ②女子団体戦には、女子部に加盟していない大学の参加を認める。

第一六七条《出場停止処分》

大会の運営に支障をきたす行為があった場合、また学生にあるまじき不都合な行為があった場合、団体・個人に関わらず本連盟の裁量において当該大学に対し懲戒処分を行う。

第一六八条《選手登録》

- ①参加大学は本連盟が指定した日時までに出場選手を選手登録しなければならない。
- ②選手登録がされていない選手が出場した場合、当該選手の矢は全て外れとする。

第一六九条《男子団体戦》

本連盟委員長が事情ありと認めた場合、男子団体戦への女子出場を二名まで可能とする。なお、男子として参加した女子は女子団体戦に出場することが出来ない。但し個人戦については女子として扱うこととする。

第一七〇条《競技方式》

本大会では男子団体戦・男子個人戦・女子団体戦・女子個人戦を行う。

第一七一条 《試合方式》

①男子団体戦は次の規定を以て行う。

- 一、出場選手の定員は六名とする。但し、出場選手が定員に満たない場合は五名または四名で試合を行うことが出来る。
- 二、矢数は一選手一立四射し、一大学二十四射とする。
- 三、選手交代はこれを認める。但し第六十四条第一項は適用しない。
- 四、試合方法は次の方法に依る。
 - イ、予選上位二十四大学を通過とする。
 - ロ、決勝はトーナメント方式で行う。なお予選上位八大学をシードとする。
 - ハ、決勝トーナメントは坐射で行う。
- 五、イ、一立の制限時間は九分半とする。但し優勝決定戦、三位決定戦においては制限時間を設けないものとする。
 - ロ、弦が切れた場合等、射場審判が必要と認めた場合のみ制限時間の一分間の延長を認める。

②女子団体戦は次の規定を以て行う。

- 一、出場選手の定員は三名とする。但し、出場選手が定員に満たない場合は二名で試合を行うことが出来る。
- 二、矢数は一選手一立四射し、一大学十二射とする。
- 三、選手交代はこれを認める。但し、第九十一条第一項は適用しない。
- 四、試合方法は次の方法に依る。
 - イ、予選上位二十四大学を通過とする。
 - ロ、決勝はトーナメント方式で行う。なお予選上位八大学をシードとする。
 - ハ、決勝トーナメントは坐射で行う。
- 五、イ、一立の制限時間は六分とする。但し、優勝決定戦、三位決定戦においては制限時間を設けないものとする。
 - ロ、弦が切れた場合等、射場審判が必要と認めた場合のみ制限時間の一分間の延長を認める。

③男子個人戦は次の規定を以て行う。

- 一、第一次予選 一手一中以上通過
- 二、第二次予選 一手皆中通過
- 三、第三次予選 一手皆中通過
- 四、射詰 但し、四本目より約二四・二センチ（八寸）的とし、星は八・一センチ（二寸八分）とする。

④女子個人戦は次の規定を以て行う。

一、第一次予選 四射二中以上通過

二、第二次予選 一手一中以上通過

三、第三次予選 一手皆中通過

四、射詰 但し、四本目より約二四・二センチ（八寸）的とし、星は八・一センチ（二寸八分）とする。

第一七二条 《選手交代》

①予選同中競射の際の交代はこれを認める。また一本競射に移る際の交代もこれを認める。

②決勝トーナメントでは予選の立順とは関係なく立順を登録することが出来る。また決勝トーナメントでは一回戦から優勝決定戦まで各立での選手交代を認める。但し、トーナメント開始後に交代した選手の再出場及び立順移動はこれを認めない。また決勝トーナメントの同中競射における選手交代はこれを認めない。

③選手交代は当該立が本座に進むまでに済ませること。競射の場合にもこれを適用する。

第一七三条 《棄権》

①団体戦において、第一控えに進む際に立が揃わない場合、その時点で着席している選手以外の出場を認めない。

②個人戦において、自身が属する立が本座に進んだ後に遅れて出場することはこれを認めない。

第一七四条 《追い越し発射》

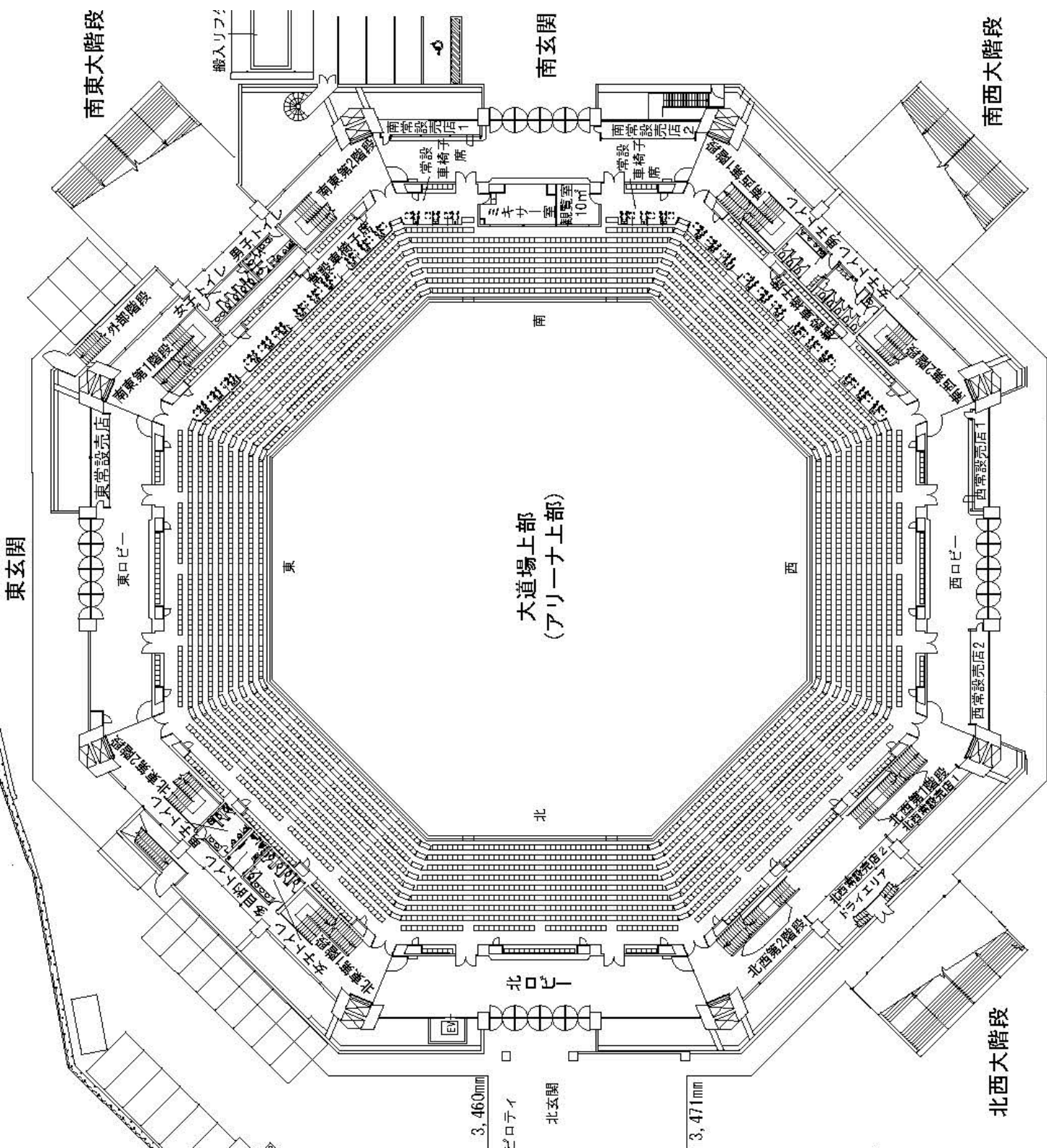
前の選手を追い越して離した場合、追い越した選手の矢を外れとする。なお基準は離れとする。

第一七五条 《実施要項への委任》

その他本大会に関する事項は実施要項によって定める。

第一七六条 《緊急事態条項》

四九条から一七五条について、天災その他の事情につき一般社会生活が営めない程の緊急事態が発生し、通常の大会運営が不可能であると委員長が判断した場合、大会実施要項を優先する。



西正面玄関

